

2019年7月1日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
fax 047-705-6018
携帯 090-6310-3294
メールアドレス
shimizu@jcp-ichikawa.com
Twitter:清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.119

6月議会 市民の声を届けます 清掃行政、国府台公園整備

6月定例市議会が6月14日から27日まで開かれました。共産党の代表質問は高坂進市議が、ほかの4人は一般質問をおこないました。私は、熱中症対策、生活保護行政、清掃行政、国府台公園の再整備計画について、質問しました。一部を紹介します。

熱中症対策

4、5月の異常な暑さのもとで、市内では熱中症で12人が緊急搬送されましたが、重篤にならずにすみました。市民への熱中症対策、生活保護世帯へのエアコン設置、小中学校の夏の部活動への対策など聞きました。

答弁では、7月の広報に「熱中症予防」の特集記事を掲載し、民生委員には高齢者への注意喚起、自治会依頼による健康教育での講座などを開催しているということです。

生活保護世帯へのエアコン設置については、厚労省から、費用の一部支給が認められ、30年度は9世帯が利用したと答弁がありました。

小中学校の夏の部活動については、「運営方針」が出され、一日の活動時間は平日2時間、休日3

時間、週2日以上休養日を設けることを基準に、活動計画を提出するなどして、熱中症対策をとっているという答弁でした。

清掃行政

7月から、「ビン・カン、危険物・不燃ごみ、剪定枝」の収集を月2回から週1回に変更することに対して、市民から、自治会や市民への説明がないままであること、狭い道路などは、通行の妨げになるのではないかと、という意見に対する市の考えを聞きました。

答弁では、「月2回を曜日を変えずに週1回にするので、市民への説明をしなくてもよいと判断した、通行の妨げにはならないと考えている、そして、自治会あてのリーフレットを配布し、市民への徹底を図っている」とのことでした。

国府台公園 再整備計画

国府台公園（スポーツセンター）の再整備計画、特に公園のなかで一番古く、昭和25年に建てられた野球場の再整備計画とスケジュール、公園内のテニスコートの整備について、聞きました。

今年度中に実施設計を完了し、解体工事に入り、スタンドの建築、夜間照明、防球ネットなど、付帯する整備を行い、令和4年度に供用開始の予定ということでした。

また、テニスコートは公園内に2面分をつくり、7月から共用開始。テニス愛好家の方からは、駐車場を利用してコートをつくってほしいとの要望がありました。江戸川区のスポーツランドでは、



テニスやフットサルなど、可動式のネットを移動するだけで簡単にコートとして利用できる駐車場との併用コートを利用しています。駐車場の昼間の利用は15%程度で空いています（写真）。ぜひ、駐車場併用のコートを検討してほしい、空いているよりは、市民にコートとして貸し出せば、とてもよいのではないかと提案しました。

市民から、千葉ロッテと協定を結び、公式戦を行うために、野球場の整備を先行しているのではないかと問い合わせがありました。ロッテとの協定は後からの話だということでした。



さらに、一度説明会を開いたが、再度説明会を開いてほしいという市民の要望については、「必要に応じて開催する」とのご返事がありました。

いよいよ参議院選挙です 暮らしがかかった大事な選挙



志位委員長を迎えての日本共産党演説会。しいばかずゆき比例候補と浅野ふみ子千葉選挙区候補（6月6日）

「絶対」に国会で活躍している」「絶対にさわやかでしつかりしてに答えました。に候補がわかりやすく丁寧な対応、しいば候補がわかっている」「絶対」に国会で活躍している」「絶対にさわやかでしつかりしてに答えました。に候補がわかりやすく丁寧な対応、しいば候補がわかっている」「絶対」に国会で活躍している」

◇全国で女性の地方議員数がNo.1 多様な声を政治に反映
◇国会請願署名の紹介がNo.1 国民と国会をつなぐパイプ役
◇歴史の長さNo.1 創立97年の老舗。「国民が主人公」がモットー

いよいよ参議院選挙がはじまります。（7月4日公示、21日投票）
定数3の千葉選挙区は浅野ふみ子が立候補します。千葉県市民連合の推薦を受けました。
比例代表は政党名を書いて投票します。



6月11日、しいば比例候補を囲んで西部地域後援会のつどいを開きました。「老後2千万円貯めるなんて無理」「弟の介護をしているが月5万円から10万円不足する」「安倍の支持率がなぜ下らないのか」「戦争体験しているの

「応援する」と大いに盛り上がったつどいでした。スーパー前での宣伝ー西部地域後援会
西部地域後援会は、国のライフ前、中国分のヤオコー前、北国分のベルクス前での宣伝を定期的に行っています。



◎7月9日（火）

担当 藤野善夫弁護士

◎8月9日（火）

担当 井出達希弁護士

午後2時から5時まで

相談時間はひとり30分。

予約は清水又は控え室。

無料法律相談

《主な活動報告 6月》

☆6月2日 行徳で特養ゼ口の会が宣伝

市川の特養待機者ゼ口の会が毎月、署名宣伝行動を行っています。今回は行徳駅前で行いました。1時間で44筆が集まり、関心の高さがうかがえます。



☆6月8日 6月議会を前に市政懇談会

6月議会の議案説明と代表質問の項目説明を行いました。参加した皆さんから、「福島産のお米を給食で出すことに、ママたちからいろいろ意見が出されている」「国分7丁目付近に街灯がなく暗い」「公園にトイレと水飲み場をつけてほしいと地域から要望がある」など様々なご意見をいただきました。

☆6月23日 ちば保育のつどいに参加

第47回ちば保育のつどいが八幡市民会館で開催されました。記念講演では、子どもとことば研究会代表の今井和子さんが「子どもの言葉と心の育て」をテーマに1時間半お話をされました。社会環境の変化により、子どもたちの言葉づかいが変わってきた、親子関係も変わってきたのではないかと分析しています。

☆6月23日 市川緑のフォーラム例会

テーマは「やっぱりあったか？ 下総国府・政庁跡」と題して、考古博物館学芸員の山路さんが話されました。下総国府と国府跡はなぜ市川市国府台付近におかれたのか、国府跡の調査、研究について、発表がありました。

